



# RE-Users サミット 2019 見どころ

公益財団法人 自然エネルギー財団は、「世界に広がる自然エネルギーユーザー企業」をテーマにした国際シンポジウム「RE-Users サミット」を2019年2月1日（金）に開催します。自然エネルギーの利用拡大に取り組む国内・海外の企業の最新動向がわかるシンポジウムです。主な内容をご紹介します。

## 1. 日本のトップランナー企業 7 社が登壇、自然エネルギーの活用状況を報告

自然エネルギーの利用拡大に率先して取り組む企業 7 社が最新の状況を報告します。ソニー、花王、イケアの活用事例のほか、自然エネルギー100%を推進する RE-100 の加盟企業 4 社によるパネルディスカッションを通じて、日本と海外の現状、今後の見通し、利用拡大に向けた課題などを明らかにします。

## 2. 欧米で加速する自然エネルギー100%の取り組み、企業の最新動向を解説

米国と欧州からエネルギーのユーザー企業を支援するプロジェクトの中核メンバーを招聘して、先進的な企業の取り組みや各地域の現状について解説します。欧米の企業がどのような方法で自然エネルギーを調達しているか、現在の課題をどのように解決しようとしているか、などを具体的に説明します。

## 3. 日本の自然エネルギーの今後、政府・業界団体・研究機関のキーパーソンが語る

企業が自然エネルギーを大量に導入するうえで重要なコストの低減、効率的な調達方法の拡大に関して、最新の動きを紹介します。エネルギーのコスト分析で定評があるブルームバーグ NEF、電力市場の改革を推進する経済産業省、導入量の拡大に取り組む太陽光発電協会のキーパーソンが登壇します。

(2019年1月16日)